

2009年3月期 決算報告  
及び  
2010年3月期 業績見通

2009年5月15日  
株式会社ビーマップ  
代表取締役社長 浅賀英雄



本資料は、当社の事業、業績等を説明する為の参考資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

この資料に掲載されている見通し、その他今後の予測・戦略などに関わる情報は、本資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲で為した判断に基づくものです。しかしながら現実には、通常予測しえないような特別事情の発生または通常予測しえないような結果の発生等により、本資料記載の見通しとは異なる結果を生じるリスクを含んでおります。

当社と致しましては、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めて参りますが、本資料記載の見通しのみにより全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えなされるようお願い致します。

なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複写複製、または転送などを行わないようお願い致します。

#### 本資料に対するお問い合わせ

株式会社ビーマップ  
〒112-0001 東京都文京区白山5-1-3 東京富山会館ビル7F  
経営企画部 IR担当（大谷、和田）

- 会社名 株式会社ビーマップ
- 所在地  
〒112-0001  
東京都文京区白山5-1-3
- 創立 1998年9月4日
- 資本金1,853百万円
- 役員7名
- 従業員 39名  
※2009年3月31日現在

## ■ 主な取引先

ジェイアール東日本企画、NTTグループ各社(NTTドコモ、NTTBP他)、ソフトバンクモバイル、KDDI研究所、マイタックインターナショナル、読売新聞東京本社、マイクロソフト 他

## ■ 役員

|         |       |
|---------|-------|
| 代表取締役社長 | 浅賀 英雄 |
| 取締役会長   | 杉野 文則 |
| 取締役(非)  | 籠浦 光  |
| 取締役(非)  | 柴本 猛  |
| 常勤監査役   | 樋口 和光 |
| 監査役(非)  | 平野 彰  |
| 監査役(非)  | 小林 義典 |

---

# 2009年3月期決算説明



## 1) 連結

単位: 百万円

|        | 2009年3月期 | 2008年3月期 | 増減    | 前期比   |
|--------|----------|----------|-------|-------|
| 売上高    | 1,012    | 1,007    | +5    | +0.4% |
| 営業利益   | ▲67      | ▲236     | +169  | -     |
| 経常利益   | ▲72      | ▲243     | +171  | -     |
| (特別損失) | (204)    | (184)    | (+20) | -     |
| 純利益    | ▲257     | ▲422     | +165  | -     |

## 2) 単体

単位: 百万円

|        | 2009年3月期 | 2008年3月期 | 増減     | 前期比   |
|--------|----------|----------|--------|-------|
| 売上高    | 737      | 740      | ▲3     | ▲0.4% |
| 営業利益   | ▲36      | ▲114     | +78    | -     |
| 経常利益   | ▲46      | ▲111     | +65    | -     |
| (特別損失) | (414)    | (278)    | (+136) | -     |
| 純利益    | ▲440     | ▲386     | ▲54    | -     |

## 1) 連結決算

- ・売上高は、前期比ほぼ横ばいの1,012百万円。
- ・営業利益は、67百万円の赤字(前期比169百万円改善)
- ・経常利益は、72百万円の赤字(前期比171百万円改善)。
- ・最終損益は、株式その他資産に関する特損204百万円等により、257百万円の赤字。

## 2) 単独決算

- ・売上高は、前期比ほぼ横ばいの737百万円。
- ・営業利益は、36百万円の赤字(前期比78百万円改善)。
- ・経常利益は、46百万円の赤字(前期比65百万円改善)。
- ・最終損益は、固定資産に関する特損414百万円により、440百万円の赤字。

## 3) モバイル事業分野

- ・交通関連は、前年比ほぼ横ばい。位置情報関連・無線LAN関連は、前年比ダウン。

## 4) ソリューション事業分野

- ・遠隔監視事業(モニタリング倶楽部)は、前年比ほぼ横ばい。
- ・メタデータ関連は、新サービス開始により事業規模成長を遂げるも、期待を下回る。
- ・FMSCは、最終利益確保するも、期待を下回る。

## 1) メタデータ事業の黒字化

テレビぴたっと提供開始や、ニンテンドースポットへの技術・企画協力等の応用領域を拡大。

## 2) 大型案件の延伸

一部事業において、大型案件の延伸による売上高の伸び不足が発生。

## 3) のれん・株式評価損・ソフトウェア資産評価損の特損計上

子会社ののれん・保有株式について、減損処理を実施。

ソフトウェア資産についても、短期的な黒字が見込めない資産について、減損処理を実施。

## 4) 不採算子会社の整理

不採算子会社の(株)Be plusは事業休止、(株)フレームワークスタジオは大幅な事業縮小を実施。

## 5) 原価低減策

工数管理システムの導入により、原価低減を図る。

## 6) 利益率改善

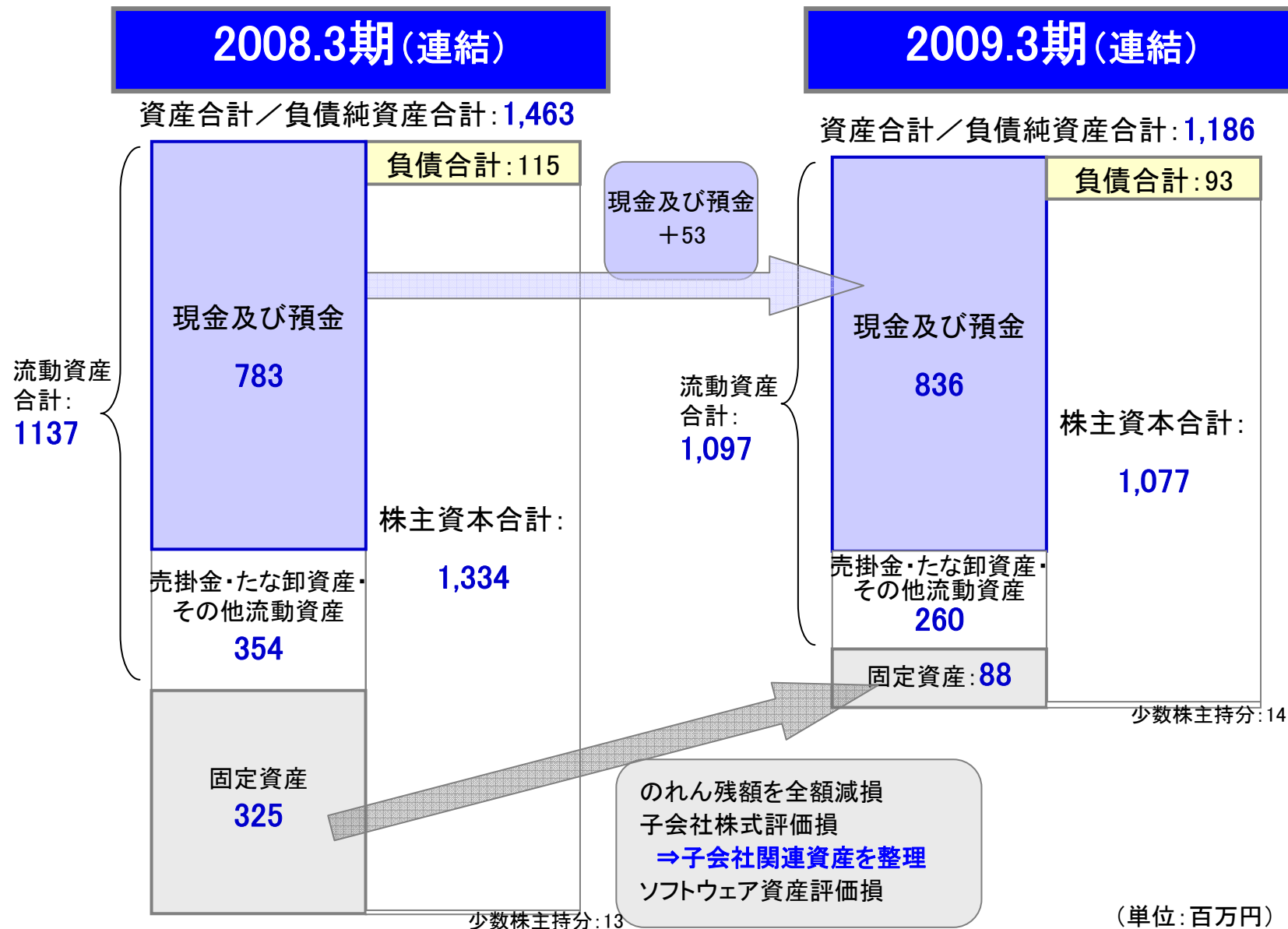
工数管理システム・コスト削減努力により、営業損失・経常損失が改善。

## 7) 継続疑義の注記記載

2009.3期決算(連結・個別)においても、継続企業の前提に関する注記を記載。

経営改善計画を策定・実施し、来期以降の健全化をはかる。

# 2009年3月期の業績(貸借対照表)





- 1) モバイル事業分野
- 2) ソリューション事業分野
- 3) 重点事業
- 4) 2010.3期に向けた課題
- 5) 特別損失の計上について

<全体>売上高370百万円(前年ほぼ横ばい)・営業利益▲6百万円(前年▲78百万円)

- ①交通関連事業はほぼ前年並みと、安定した実績を確保。今後の課題としては、深耕を含む事業の拡大で、提案営業に取り組む。
- ②位置情報関連事業は、法人向けサービスに重点置くも、前年比ダウン。
- ③無線LAN関連事業は、ニンテンドースポットなどの応用領域を拡大中。

| サービス                             | 内容                                 | 活動  | 対前年比 |
|----------------------------------|------------------------------------|---|------|
| 交通関連事業<br>「えきねっと/JRトラベルナビゲータ」    | 株式会社ジェイアール東日本企画向け時刻・乗り換え案内システム等の提供 | <ul style="list-style-type: none"> <li>■携帯電話向けサービス、インターネット予約サイトの開発と、継続的な運営・機能向上。</li> <li>■(株)JR東日本様を通して、JR東日本グループ各社に対するサービスを継続。</li> </ul>                                   | ○    |
| 位置情報関連事業<br>「b-Walker」<br>「道路ナビ」 | 位置情報モバイルサービスナビゲーションシステム企画・提供       | <ul style="list-style-type: none"> <li>■法人向けサービスに重点を置いた提案・拡販</li> <li>■自動車関連企業向けサービスの開発</li> </ul>  | ×    |
| 無線LAN関連事業<br>「Air Compass」       | 無線LANのコンテンツ配信システム                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>■エヌ・ティ・ティ・ブロードバンドプラットフォーム(株)との協力体制のもと、つくばエクスプレスを始め多くの無線LANスポット提供会社への事業展開</li> <li>■ニンテンドーDS向け「ニンテンドースポット」への技術・企画協力など応用領域を拡大</li> </ul> | ○    |

◎・・・前年を上回る、○・・・前年横ばい、△・・・前年を若干下回る、×・・・前年を下回る

<全体>売上高641百万円(前年ほぼ横ばい)・営業利益▲60百万円(前年▲158百万円)

- ①モニタリング倶楽部は、主要顧客の事業拡大に対応し、前年比ほぼ横ばい。
- ②メタ・データ事業は、テレビ局、広告代理店などにおける採用増により事業も拡大。  
ただし、期首の意欲的な事業計画には届かず。

| サービス                  | 内容                  | 活動   | 対前年比 |
|-----------------------|---------------------|--|------|
| 遠隔監視事業<br>「モニタリング倶楽部」 | インターネットを使った画像閲覧サービス | ■外食産業や駐車場などASP機能の追加により、営業活動を強化                               | ○    |
| メタデータ                 | TV放送内容をテキスト化するサービス  | ■TV局、広告代理店、シンクタンク、通販サイトなど、様々な事業会社へ提供<br>■ハードメーカー、通信事業者へASP事業 | ○    |

◎・・・前年を上回る、○・・・前年横ばい、△・・・前年を若干下回る、×・・・前年を下回る

| 会社名                    | 主な事業内容                                  | 活動  | 対前年比 |
|------------------------|---|---|------|
| フレームワークスタジオ            | WEBサイト/Mobileコンテンツ/<br>デジタルコンテンツの企画制作開発 | <ul style="list-style-type: none"> <li>■特にFlashを活用したWEBサイト構築</li> <li>■業界の価格低下などにより、固定費をカバーするに至らず、大幅な事業縮小を実施</li> </ul>                                     | ×    |
| Be plus                | コンピュータネットワーク・システムの企画、開発、運用              | <ul style="list-style-type: none"> <li>■当社グループの開発・運用案件について、その一部を分担するも、採算合わず</li> <li>■平成21年1月30日付で事業休止を実施</li> </ul>  | ×    |
| フォーマイスターズ・システムコンサルティング | システムコンサルティング<br>基幹システム開発                | <ul style="list-style-type: none"> <li>■大手エネルギー、大手電機などのシステムコンサルティング、基幹システム構築を担当</li> <li>■のれん代をカバーするに至らず、減損実施</li> <li>■10百万の営業黒字に改善するも、当初計画を下回る</li> </ul> | ○    |
| インフォエックス               | 外資系金融IT企業サポート<br>人材紹介、人材派遣事業            | <ul style="list-style-type: none"> <li>■欧州有力IT企業のロジカの日本代表として、都銀向けにゲートウェイシステムを提供</li> <li>■人材紹介、人材派遣事業に取り組むも、現在は投資段階</li> <li>■1百万の営業利益。</li> </ul>          | △    |

○・・・前年比増加、△・・・前年比ほぼ横ばい、×・・・前年比減少

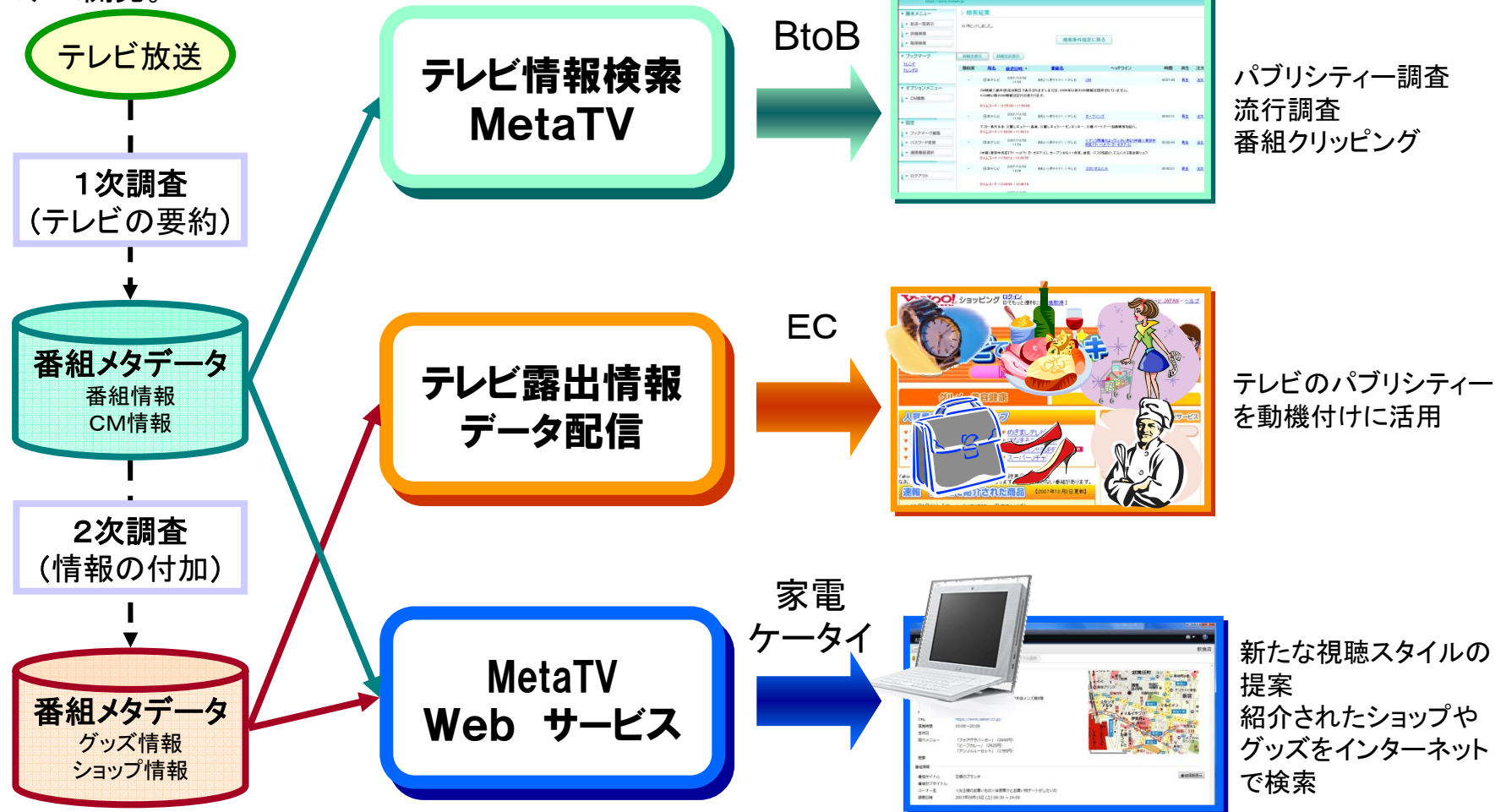
## 事業概要

ナビゲーションシステムをOEM、法人企業にライセンス提供  
ナビゲーションを利用した、移動者支援サービスの開発



## 事業概要

メタデータを通して、テレビ、ラジオ、新聞とインターネット&モバイルとのクロスメディア支援を目指します。テレビ等で刺激された方が、インターネット・モバイルでのコマースをするケースが増えており、それをスムーズに進めるシステム開発。



| 課題 |  | 対応策   |
|----|--|---|
| 1  | <p>&lt;収益力の不足&gt;<br/>2期連続で連結約10億円、個別約7.4億円の売上という現状。安定した経営には、最低2億円の売上増加が必要</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・営業力の強化</li> <li>・主要顧客の深耕等による営業先の開拓</li> <li>・子会社収益管理の徹底</li> </ul>          |
| 2  | <p>&lt;売上時期の分散化&gt;<br/>安定経営には、年度末集中の売上分散化が必要</p>                              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・安定収入をもたらす運用、ライセンス販売等の受注量を中期的な取組みの中で計画的に増加させる</li> </ul>                     |
| 3  | <p>&lt;原価率の高止まり&gt;<br/>原価率が80.3%→62.4%に低下したものの、更なる利益率向上が必要</p>                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・見積り精度の向上</li> <li>・工数管理の徹底による原価率低減</li> </ul>                               |
| 4  | <p>&lt;資金・資産管理&gt;<br/>子会社における資金繰り管理及びグループ全体での資金・資産管理の厳格化</p>                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・売上回収／支出／受注案件を考慮したキャッシュ・フロー管理の徹底により、通期での営業キャッシュ・フロー黒字化</li> </ul>            |
| 5  | <p>&lt;新規事業・投資へのモニタリング&gt;<br/>新規事業開始や投資等における審査及び継続的なモニタリングの不充分さ</p>           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規事業開始時、投資の審査徹底</li> <li>・継続的なモニタリングの実施</li> <li>・投資管理委員会の活用</li> </ul>     |
| 6  | <p>&lt;業務効率の向上&gt;<br/>営業力、技術力、業務効率の向上が必要</p>                                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・組織改正により営業部門と生産部門を分離し、それぞれに人材育成が可能</li> <li>・新人事制度の導入により、業務評価を明確化</li> </ul> |

---

# 2010年3月期 業績見通し





# 2010年3月期の業績予想(連結)



## 1) 連結

単位:百万円

|      | 2010年3月期予想 | 2009年3月期 | 増減   | 前期比    |
|------|------------|----------|------|--------|
| 売上高  | 1,120      | 1,012    | +108 | +10.6% |
| 営業利益 | 23         | ▲67      | +90  | -      |
| 経常利益 | 15         | ▲72      | +87  | -      |
| 純利益  | 15         | ▲257     | +272 | -      |

## 2) 連結中間

単位:百万円

|      | 2009年9月中間期予想 | 2008年9月中間期 | 増減   | 前期比   |
|------|--------------|------------|------|-------|
| 売上高  | 490          | 496        | ▲6   | ▲1.2% |
| 営業利益 | ▲24          | ▲92        | +68  | -     |
| 経常利益 | ▲24          | ▲97        | +73  | -     |
| 純利益  | ▲24          | ▲238       | +214 | -     |

## 3) 単体

単位:百万円

|      | 2010年3月期予想 | 2009年3月期 | 増減   | 前期比    |
|------|------------|----------|------|--------|
| 売上高  | 860        | 737      | +123 | +16.6% |
| 営業利益 | 14         | ▲36      | +50  | -      |
| 経常利益 | 6          | ▲46      | +52  | -      |
| 純利益  | 6          | ▲440     | +446 | -      |

## 4) 単体中間

単位:百万円

|      | 2009年9月中間期予想 | 2008年9月中間期 | 増減   | 前期比   |
|------|--------------|------------|------|-------|
| 売上高  | 370          | 362        | +8   | +2.2% |
| 営業利益 | ▲18          | ▲46        | +28  | -     |
| 経常利益 | ▲18          | ▲49        | +31  | -     |
| 純利益  | ▲18          | ▲404       | +386 | -     |

## 1) 連結決算

- ・ビーマップ本体の経営改善策実施。堅実経営の徹底。
- ・前期不調だったフォーマイスターズ・システムコンサルティングの成長強化。

## 2) 単独決算

### 2-1 モバイル事業分野

- ・交通関連事業は、JR東日本企画との既存事業展開に加え、収益基盤の強化。
- ・無線LAN関連事業は、新技術への対応などを推進。

### 2-2 ソリューション事業分野

- ・遠隔監視事業(モニタリング倶楽部)は、営業力の強化を引き続き推進。
- ・メタデータ事業は、二次データ提供の拡販・大手事業者への提供開始や、応用領域により収益安定化へ。